

水の輪混声合唱団第44回定期演奏会

2018年7月14日(土)

開場 15:00

開演 15:30

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

(小金井市民交流センター)

正教会聖歌

作曲 ポルトニャンスキー他

<混声合唱とピアノのための組曲>

ある真夜中に

詞：瀬戸内寂聴／作曲：千原英喜

<阿久悠ステージ>

津軽海峡・冬景色

カルメン' 77 (女声合唱)

色つきの女でいてくれよ (男声合唱)

また逢う日まで

舟唄

編曲：石若雅弥

編曲：田中達也

編曲：田中達也

編曲：田中達也

編曲：三平順子

<混声合唱組曲>

水のいのち

作詩：高野喜久雄／作曲：高田三郎

指揮：柴山 正雄

柴山 秀明

ピアノ：三平 順子

入場料 1,000円

(全席自由／中学生以下無料)

<お問い合わせ>

ticket@mizunowa.net (チケット申込先)

090-9970-7997 (団長：木島)

<水の輪ホームページ> <http://mizunowa.net/>

水の輪混声合唱団という名称は、

「水の輪のように、合唱の輪が広がり続けるように」という
願いを込めて名付けられました。

中学校のコーラス部から始まった水の輪は、学生から社会人まで
幅広い年齢層で構成されるようになり、団員の友人や後輩、団員
の子どもが入団するなど、今も合唱の輪は広がり続けています。



柴山 正雄（しばやま まさお） 主宰・指揮

愛知教育大学音楽科卒業。

1961年上京。1965年頃、教鞭をとっていた小金井二中のコーラス部とその卒業生をメンバーに水の輪混声合唱団の前身を発足。1969年に転勤した三鷹三中でも合唱の普及に努め、1973年に都の連合音楽会で小金井二中と三鷹三中が合同で『第九』を演奏し大成功を収める。その仲間が「今後も一緒に歌い続けていきたい」と、1975年3月に第1回定期演奏会を開催。1983年には小平五中に転勤し、その卒業生も水の輪に加わり始める。

在職中より、都中学校音楽教育研究会副会長、北多摩中学校音楽教育研究会会長、全日本合唱教育研究会理事長を務める。

1999年、三鷹三中嘱託を最後に退職。ハリストス正教会東京復活大聖堂（通称ニコライ堂）元聖歌隊指揮者。



柴山 秀明（しばやま ひであき） 指揮

国立音楽大学声楽科卒業。1996年～2001年、ミラノに留学。

オペラ、ミュージカル、コンサート、演劇等色々な舞台と様々なキャラクターを経験。

現在はオペラ活動のほかにオペレッタ、ミュージカル、役者、声優、ナレーション、CM、ラジオドラマ、海外ドラマ（サブリナ）、洋画吹き替え（ジョニー・デップ主演「チャーリーとチョコレート工場」、「コープスブライド」他）等、声・演技を生かした様々なジャンルのパフォーマンスに積極的に参加。

近年は日生劇場でオペラ『アイナダマール』、『ドン・パスクワレ』キャスト出演。

2018年3月、パーヴォ・ヤルヴィ&N響『ウエスト・サイド・ストーリー』出演。

ミュージカル等の企画、演出などを手がけコーラスの指揮、指導等も多数取り組んでいる。

タレント養成でも信頼は厚く、歌手、役者、声優等へのヴォイストレーナーとしても、高い評価を得ている。藤原歌劇団準団員。ヴォーカルスクールStudio-SheeBA主宰。日本指揮者協会実行委員。



三平 順子（みひら じゅんこ） ピアノ・編曲

国立音楽大学音楽学部作曲科卒業。在学中より学内外の演奏会での委嘱作品を発表。

管弦打楽器、声楽の伴奏活動、音楽鑑賞教育で小中高校を訪問演奏。

卒業後、映画音楽・歌曲・管楽器アンサンブル、地下鉄博物館キャラクターソング等の作曲、TVCM作曲演奏、NHKドキュメンタリー番組や新設校校歌の編曲等を手掛ける。

チャペル挙式、礼拝でのパイプオルガン演奏、ディナーショー等様々なイベント、コンサートであらゆるジャンルの演奏活動をする。

パールプロデュース所属。

山野楽器、Key note音楽教室 受験コース、ピアノ・ソルフェージュ講師。



<アクセス>

小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター)

〒184-0004

東京都小金井市本町6-14-45

TEL: 042-380-8077

FAX: 042-380-8078

●JR中央線 武蔵小金井駅前(南口徒歩約1分)

●小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス「武蔵小金井駅」下車徒歩約1分

※ 当施設には駐車場がありません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。